

社協だより



ふれあいネットワーク

みまさか

Mimasaka

NO.
30

平成22年4月号

平成22年(2010年)4月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会



台風9号豪雨水害で学ぶ 地域とボランティア 美作市ボランティア連絡協議会研修会

会員相互の資質向上と日頃の防災対策や災害時の地域のつながりや助け合いについて学ぶ研修会(パネルディスカッション)が、3月16日(火)、かつた市民センターで開催されました。

研修会では、水害当時の写真や防災グッズの展示もあり、同連絡協議会会員、一般市民約140名が参加されました。

昨年の美作市の水害時に、現地に入り、災害ボランティアとして活動された岡山県ボランティアコーディネーターの森田靖さんからは、行政の復旧活動と市民の復旧活動の違いを中心に講演がありました。またパネラーとして、山本寿さん(土居地区)からは、被災地の復旧に向けた活動を含め、普段からの地域のつながりの必要性を、また安東征子さん(江見地区)からは、被災した時の状況やボランティアの必要性についてそれぞれ報告がありました。

参加者からは、「実体験の話が聞けてよかった」「普段から障がい者世帯や一人暮らし高齢者とのつながりが必要」「行政の支援範囲とボランティア活動の違いが分かった」などの意見が聞かれました。

同連絡協議会では、今後もこのような研修会を通じ、ボランティア活動の啓蒙につとめていくこととしています。



社協だよりは、皆様から納めて頂いた社協会費の一部を使って発行しています。

平成22年度 美作市社会福祉協議会事業計画・予算

去る、3月24日(水)に理事会、評議員会を行い、平成22年度事業計画並びに一般会計収支予算案等について審議の上、承認いただきました。

平成22年度一般会計収支予算

【一般会計 合算】

単位：千円

勘定科目		予算額(a)	前年度 予算額(b)	増減(a)-(b)
經常活動による 収 入	会費収入	8,193	8,248	△ 55
	寄附金収入	6,140	6,610	△ 470
	經常経費補助金収入	67,678	72,131	△ 4,453
	助成金収入	0	400	△ 400
	受託金収入	91,586	92,051	△ 465
	共同募金配分金収入	2,370	2,415	△ 45
	負担金収入	416	227	189
	介護保険収入	193,005	193,456	△ 451
	自立支援費等収入	4,050	1,890	2,160
	利用料収入	24,779	27,801	△ 3,022
	雑収入	301	301	0
	受取利息配当金収入	1,700	1,900	△ 200
	經常収入計 (1)	400,218	407,430	△ 7,212
	支 出	人件費支出	262,790	259,305
事務費支出		4,201	4,916	△ 715
事業費支出		93,454	100,120	△ 6,666
共同募金配分金事業費		2,370	2,415	△ 45
助成金支出		19,643	18,851	792
負担金支出		980	1,155	△ 175
經常支出計 (2)		383,438	386,762	△ 3,324
經常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		16,780	20,668	△ 3,888
に 施 設 整 備 等 収 支	収 入	0	0	0
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支 出	2,103	950	1,153
	施設整備等支出計 (5)	2,103	950	1,153
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		△ 2,103	△ 950	△ 1,153
財 務 活 動 に よ る 収 支	収 入	0	0	0
	財務収入計 (7)	0	0	0
	支 出	4,640	6,610	△ 1,970
	積立預金積立支出	13,037	12,608	429
	財務支出計 (8)	17,677	19,218	△ 1,541
財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		△ 17,677	△ 19,218	1,541
予備費 (10)		500	500	0
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 3,500	0	△ 3,500
前期末支払資金残高 (12)		3,500	0	3,500
当期末支払資金残高 (11)+(12)		0	0	0

平成22年度事業計画

○重点事業

1.地域福祉活動計画の策定

地域座談会やアンケート等をおして収集した課題やニーズを計画に盛り込み、行政計画との整合性を図りながら地域住民や福祉関係団体の活動指針となるよう計画とし、実施します。

2.小地域福祉活動の推進と地域社協の育成・支援

- ①高齢者サロン、見守りネットワーク活動等の推進
- ②地域社協の組織化と地区福祉委員の育成等

3.ボランティア組織の育成と活動支援

- ①ボランティアの人材育成
- ②ボランティア活動の啓発・支援
- ③災害ボランティアセンターに関する事業

4.子育て支援の推進

- ①子育てサロン(市内9ヶ所)
- ②赤ちゃんサロン
- ③預かり保育(市内2ヶ所)
- ④放課後児童クラブ(8ヶ所)
- ⑤ファミリーサポートセンター
- ⑥子育て用品の貸出事業

5.介護保険と在宅福祉サービスの充実・障がい者支援事業

- ①介護保険事業
- ②在宅福祉事業
- ③障がい者支援事業

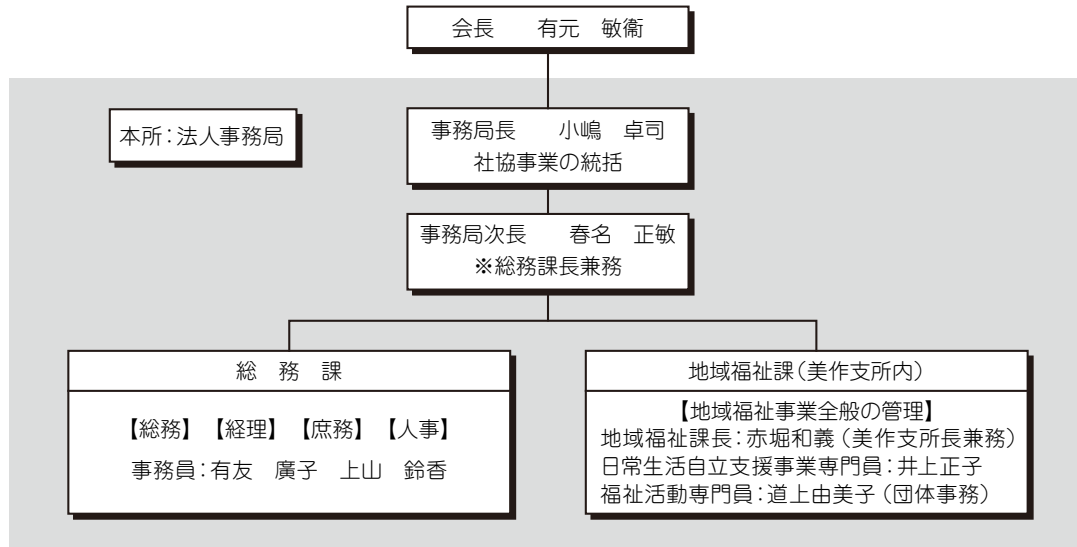
6.福祉サービスの情報提供

- ①社協だよりの発行・HPの充実
- ②日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)
- ③生活福祉資金の貸付事業

7.福祉団体組織の活動支援

- ①老人クラブ連合会
- ②身体障害者福祉協会
- ③遺族会
- ④保護司会
- ⑤ボランティア連絡協議会

平成22年度 美作市社会福祉協議会事務局組織機構図



勝田支所

支所長：福田 光雄
(福祉活動専門員兼務)
事務員：宮元 新(臨時)

- ・小地域福祉活動
- ・Vol活動育成
- ・その他福祉活動

- ・地域住民グループ支援事業
- ・放課後児童クラブ
- ・子育てサロン
- ・やまゆり苑施設管理

大原支所

支所長：内田 薫
(東粟倉支所長兼務)
福祉活動専門員：中田 真樹

- ・小地域福祉活動
- ・Vol活動育成
- ・その他福祉活動

- ・地域住民グループ支援事業
- ・放課後児童クラブ
- ・子育てサロン
- ・配食サービス事業
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・大原居宅サービスセンター施設管理

- ・居宅介護支援
- ・通所介護
- ・訪問介護
- ・支援費事業

東粟倉支所

支所長：内田 薫
福祉活動専門員：森岩 峰子
事務員：西浦 貴美(臨時)

- ・小地域福祉活動
- ・Vol活動育成
- ・その他福祉活動

- ・地域住民グループ支援事業
- ・子育てサロン
- ・放課後児童クラブ
- ・福祉バス運行事業
- ・東粟倉ふれあいセンター施設管理
- ・コスモス苑施設管理

- ・居宅介護支援
- ・通所介護

美作支所

支所長：赤堀 和義
福祉活動専門員：大畑 美幸
福祉活動専門員：天野 心平
ファミサポ・アドバイザー：角南 郁子

- ・小地域福祉活動
- ・Vol活動育成
- ・その他福祉活動

- ・地域住民グループ支援事業
- ・放課後児童クラブ(2箇所)
- ・子育てサロン(2箇所)
- ・赤ちゃんサロン
- ・ファミリーサポートセンター事業
- ・共同作業所「むぎの会」管理運営
- ・三友荘、多目的ホール施設管理

作東支所

支所長：保利圭一郎
福祉活動専門員：松本 陽

- ・小地域福祉活動
- ・Vol活動育成
- ・その他福祉活動

- ・地域住民グループ支援事業
- ・放課後児童クラブ(2箇所)
- ・子育てサロン(3箇所)
- ・配食サービス事業
- ・生活管理指導員派遣事業
- ・高齢者生活福祉センター施設運営
- ・介護予防支援通所センター施設管理
- ・福山福祉ホーム施設管理

- ・通所介護
- ・訪問介護
- ・訪問入浴介護
- ・支援費事業

英田支所

支所長：武田 俊範
(福祉活動専門員兼務)
事務員：橋本 教子(臨時)

- ・小地域福祉活動
- ・Vol活動育成
- ・その他福祉活動

- ・地域住民グループ支援事業
- ・子育てサロン
- ・放課後児童クラブ
- ・配食サービス事業

社協会員会費へのご協力ありがとうございました 平成21年度社協会費実績報告

平成21年度の社協会員会費は、美作市内の皆様の深いご理解とご協力のもとに、下記のとおりの実績となりました。本当にありがとうございました。

実績額 8,031,500円

これらのご厚志は、地域福祉の推進と地区社協活動のより一層の活性化を図るために有効活用させていただきます。この趣旨に賛同し、ご協力いただきました会員の皆様と、会員加入促進にご尽力いただきました各地区社協の役員・福祉委員の皆様にご心よりお礼申し上げます。

勝田地区	大原地区	東栗倉地区	美作地区	作東地区	英田地区
982,000円	1,128,000円	370,000円	2,840,500円	1,902,000円	809,000円

ご寄贈ありがとうございました

岡山県生命保険協会から福祉車両と木製玩具が寄贈されました

岡山県生命保険協会から、美作市社会福祉協議会に福祉車両1台、子育てサロン「ぱれっと」に木製玩具をいただきました。これらは、岡山県生命保険協会の会員会社の職員の方などから寄せられた募金を浄財に寄贈いただいたものです。福祉車両についてはヘルパーの訪問活動に利用させていただきます。多大なご好意ありがとうございました。



福祉車両「福祉相撲号」を寄贈いただきました

3月16日(火)、NHK文化厚生事業団より福祉車両「福祉相撲号」が、美作市社会福祉協議会に寄贈されました。この福祉車両は、日本相撲協会と皆様のご協力により開催された「第43回NHK福祉大相撲」の純益により福祉施設や団体に贈られるもので、昭和41年から続いている全国各地への贈呈台数は今回を含め264台にのぼるそうです。

寄贈いただいた「福祉相撲号」は、地域福祉活動推進のために有効に活用させていただきます。

このたびの「福祉相撲号」寄贈にあたり、NHK厚生文化事業団をはじめNHK岡山放送局、日本相撲協会、日産自動車株式会社、株式会社ロッテ様並びに多くの関係者の皆様に紙面を通じお礼申し上げます。



支所だより

勝田支所

右手地区・真加部地区で ご近所福祉ネットワーク・ワークショップ開催



勝田地区では平成20年度より2年間、岡山県共同募金会より助成を受け、ご近所福祉ネットワーク作りを実施してまいりました。その一環として3月19日(金)に右手ふれあいセンターで、3月27日(土)に真加部コミュニティハウスで、ご近所福祉ネットワーク・ワークショップを開催し、美作大学・美作大学院教授の小阪田稔氏を講師として招き、自分の住んでいる地域の地図を囲み、色分けなどを行いながら、参加者全員で意見を出し合い、福祉マップを作成しました。

福祉マップは完成させることが目的ではなく、福祉マップを作ることによって、地域の課題や問題・解決策等を話し合うなど、今後に生かしていく地域づくりにつながっていきます。

福祉マップ作りに参加された方々は、今まで以上に地域の現状を把握し、また今後の地域づくりに向けた活動に役立てていただけたことと思います。



大原支所

ファンタジーの世界を体感！ 子育てサロン「まめっこ」で人形劇開催

子育てサロン「まめっこ」は、毎週火曜日午前10時から11時30分まで大原保健センタープレイルームを開放して行っています。3月11日(木)は特別企画として、ボランティアグループ「かほちやの馬車」による人形劇を開催しました。岡山弁を使った人形劇「でーれーでっけーおむすび」では、登場してくる様々なキャラクター人形に子供たちは興味津々。驚く顔、喜ぶ顔、色々な表情が伺えました。馴染み深い岡山弁のナレーションで劇が進み、参加された皆さんはお腹を抱えて笑い、人形劇終了後には登場してきた人形に実際に触れ、とても貴重な体験ができました。

子育てサロン「まめっこ」は、保健センター1階に本棚を設置し、絵本の貸出しも行っております。これからも内容の充実を図っていきたくと考えておりますのでぜひご利用ください。



東栗倉支所

老人会と東栗倉小学校

1・2年生が昔遊びで交流

3月15日(月)に、東栗倉小学校校体育館で、老人会役員と同校1・2年生児童が昔遊びで交流をしました。お手玉・竹馬・コマ回し等思い思いの遊びを、おじいちゃんやおばあちゃんから教えていただき、挑戦しました。

中でも、コマ回しは人気があつて、男の子も女の子も夢中で回していました。が、なかなかうまくいかず、小さな手で一生懸命にひもを巻きつけては失敗し、おじいちゃんに巻いてもらおう微笑ましい場面もありました。

竹馬では、バランスの取れない子供に、「竹馬は裸足で乗らにゃあいけん！足の指で竹をはさんで乗るもんじゃ」と子供の頃の話や笑顔で話しておられました。

昔は木の枝を削ってコマを作り、自分たちで工夫して遊んだそうです。「身近な材料で上手く遊ぶ」そんな話をじっくり聞ける時間が必要



だったのかもしれない。でも、老人会役員の方から、元気な子供たちの歓声を聞き、とても楽しい時間だったと感想をいただきました。

美作支所

豊国原健康広場

3月24日(水)、豊国原公会堂において健康広場が開催されました。豊国原地区では毎回男性の参加が多く、今回も14名の男性を含む総勢41名の参加がありました。

午前中はビデオを見て大いに笑い、午後からは市の栄養士さんから食生活に関するお話を聞き、日頃疑問に感じていることを熱心に聞いておられました。

最後は体操指導員と一緒に体操やゲームで体をほぐし、あいにくの雨で少し肌寒い日でしたが、体も心も温かくなる1日でした。

なつかしいねーけん玉ー！

北児童クラブ「ダンボ」と美作名倉堂通所高齢者が交流

美作市北児童クラブ「ダンボ」の児童46名が、美作名倉堂介護事業所に通う高齢者15名を招いて、3月25日(木)に交流会を開催しました。児童からは、昔なつかしいけん玉で「灯台」「とめけん」「世界一周」などの高度な技や、日頃から練習しているリコーダーとトーンチャイムによる演奏など披露されました。

また高齢者からは、「うさぎとかめ」の曲に合わせた体操を教えてもらい、高齢者の中には子供たちの一生懸命な姿を見て涙ぐむ方もおられ、ふれあいの大切さを知る交流会となりました。



作東支所

土居地区「ほほえみ」サロン紹介

今回は土居地区の街中で開催されている「ほほえみ」サロンにお邪魔し、お世話をされている方からサロンについて伺いました。

Q1:いつからサロンをされていますか？

H20年4月から毎月1回開催しています。

Q2:なぜサロンを始められたのですか？

地域の若い人からお年寄りまで誰でも気軽に交流できる場所を作りたいと思ったからです。

Q3:どんなことをされていますか？

市の出前講座、社協の貸出し備品でのゲーム、いぐさを使ったしめ縄づくり、その他小物づくりなどを行っています。

Q4:サロンをしてみようですか？

家にいると笑うことも少ないけど、サロンに来るとみんなで笑うことができます。

- ・参加されている人の笑顔を見るとうれししいし、一緒に楽しめます。
- ・お年寄りから知らないことを教えてもらえるのでためになります。
- ・サロンで顔見知りになれたので、普段でも気軽に話や相談ができるようになりました。
- ・色々な助け合いが広がりました。
- ・10年間地域を離れていましたが、サロンがきっかけでいろいろな人と顔なじみになれました。



ペタンクで大盛り上がり



出前講座でお勉強

英田支所

奥地区ふれあいサロン

3月22日(祝)、春分の日の振替休日に英田地域の奥地区においてふれあいサロンが開催されました。

当日は、お彼岸の翌日ということもあって、いつもより若干参加人数は少なかったものの、それでも高齢者33名、お手伝いくださった方々12名の総勢50名が奥コミュニティハウスで楽しく、和やかな時間を過ごしました。

午前中は、囲碁ボールで楽しみました。「やったこたーね」と最初は尻込みしていた方々もゲームが進むにつれ、お互いのプレーに拍手したり、叱咤したりと引き込まれていきました。



昼食は、地区の福祉委員さん方が工夫して、お雛様をかたどったチラシ寿司をいただきながら、あれこれと話が弾みました。



いつも心優しく接して下さる福祉委員さん方に感謝し、「元気で長生き」を誓いながら本年度最後のふれあいサロンが散会となりました。



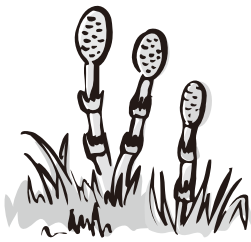


第7回地域福祉活動 計画策定委員会開催

3月29日(月)、第7回美作市地域福祉活動計画策定委員会を開催しました。

今回は、3分科会で協議した課題解決策について報告が行われました。分科会では、これまで行ってきたニーズ調査や検討内容をもとに、活動目標と、具体的な活動・実施目標を設定し、住民が参加して取り組むことや社協が取り組むこと、住民や関係者の参加をどれだけ促せるか、行政等との役割分担にも留意しながら協議を行ってまいりました。

次回の策定員会では、活動計画を文章化したものの検討と基本理念の制定に進んでいきます。



訪問入浴介護事業について

美作市社会福祉協議会では、訪問入浴介護事業を大原、作東事業所の2カ所でサービスの提供をしてまいりましたが、平成22年4月1日から作東事業所で事業を統合することになりました。今後も利用者様のニーズに沿えるよう、作東事業所で市内全域のサービス提供に努めてまいります。



1) 訪問入浴とは

家庭での入浴が困難な高齢者や障害者などの方のために、訪問入浴車で看護師や介護職員等の専門スタッフがご自宅にお伺いし、介護される方の手をわずらわせることなく、お部屋で入浴することのできるサービスです。入浴することにより、血行が良くなり食欲も増進し、床擦れの予防にも効果があります。

2) 訪問入浴サービスの流れ

1. 入浴前体調チェック …はじめに看護師が体調チェックをします(血圧・脈拍・体温など)
2. 浴槽搬入 …スタッフが移動浴槽を、入浴車からお部屋まで運びます。お宅の電源・水を利用させていただき、入浴車でお湯を沸かします。
3. 入浴・洗身・洗髪実施 …入浴日は必ずお家の方に付き添いをお願いします。楽な姿勢で洗髪・入浴・シャワーをします。
4. 入浴後体調チェック …看護師が入浴後の体調チェックをします。

*ご本人が落ち着いたらご家族の方がお茶などの水分を差し上げてください

- 3) 利用対象者 要介護認定をうけられた方や身体障害児・者等の方で自宅の浴槽での入浴が困難な方
- 4) サービス提供時間 平日(月～金)の9時～16時(祝祭日、年末年始(12月29日～翌年1月3日)を除く)
- 5) 利用料 1,250円
- 6) サービスを提供する地域 美作市全域

訪問入浴に関するお問合せは、美作市社会福祉協議会までお気軽にお問合せください。
(電話75-2622)

お知らせ いよいよ本格始動! 赤ちゃんサロン「えんぜる」

～ファミリー・サポート・センター提供会員がスタッフです～

美作市社会福祉協議会では、0歳から概ね1歳までの保護者を対象とした赤ちゃんサロン「えんぜる」を開催します。赤ちゃんの誕生と共にお父さん、お母さん、家族の生活は大きく変わってまいります。初めての育児で不安ばかり、育児書を読んだり、インターネットで調べてみるけどやっぱり不安…。

同じ悩みをもったお母さんたちが交流することにより、悩みが解決したり、共感できたらいいですね。

「えんぜる」では、いろいろな子育てに役立つ情報を提供していきます。

申し込みは不要です。「えんぜる」でママ友をみつけてくださいね

○期日 毎月第3火曜日13時～ ○場所 北山 世代交流多目的ホール

○お問い合わせ 美作市社会福祉協議会 美作支所 (☎72-3677)

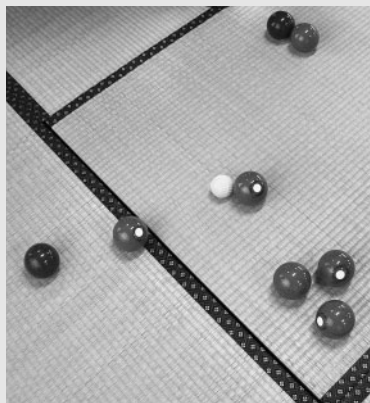


社協イチ押し! レクリエーション用品紹介コーナー

その1 室内ペタンク

美作市社会福祉協議会では“ふれあい・いきいきサロン”の活動支援のためにレクリエーション用品の無料貸出を行っています。

2月号で貸出用品の一覧を掲載しましたが、今回から順次、サロンの参加者に好評のレクリエーション用品を写真でご紹介させていただきます。今回は「室内ペタンク」です。



室内ペタンクのルールは、ペタンクゲームと同様で、赤いサークルの中に立って黄色の標的球に向かって、2チームがそれぞれ赤と青のボールを投げあい、より近づけることによって得点を競うゲームです。

黄色の標的球に、ボールを当てて動かすことも出来ますので、常に大逆転の可能性があり1球1球ゲーム展開が変わります。ボールを投げるだけですので、誰でも簡単に取り組みますし、意外と奥深いゲームですのでやり始めると夢中になります。柔らかい特殊なボールを使用しますので会議室や公民館など室内でプレーが楽しめます。あなたのサロンでも一度取り組んでみませんか?

※詳しくは、作東支所(電話75-2622)までお問い合わせください。

新評議員紹介

美作市社会福祉協議会では、去る3月24日(水)に理事会を開催し、新たに次の方が評議員に就任されました。(敬称略)

評議員 福原 貞夫
(勝田地域社協の代表者)

人事異動

地域福祉課 福祉活動専門員
道上由美子 (平成22年4月1日付)
(前勝田支所 福祉活動専門員)

あなたの行動が世界の子どもと地球の未来を創ります!!

エコキャップ(ペットボトルのキャップ)収集のご協力について

美作地区ボランティア連絡協議会では、エコキャップの収集活動を行っています。集まったエコキャップは、収集しているNPO法人に郵送し、そこからリサイクル業者へ売却されます。その売却金が「NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に寄付され、**ポリオワクチン**が発展途上国へ届けられます。この活動は世界的に広がっており、お店や福祉施設など、他にも同じように収集活動を行っているところもあります。

美作市北山「世代交流多目的ホール」の窓口に収集ボックスを設けていますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。

キャップ分別

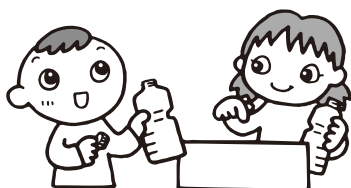
▼
キャップ回収

▼
リサイクル業者への売却

▼(収益を寄付)

NPO法人 世界の子どもに
ワクチンを日本委員会(JCV)

▼
ワクチンが発展途上国へ



♥キャップ800個で1人分の
ポリオワクチンに!

♥地球環境の改善になります!

→キャップとボトルを分別せずに捨てると、ゴミとして焼却処分されます。

→キャップ400個で3,150gの二酸化炭素が発生します。

また、地域の子育て支援のイベント時の乳幼児の託児、美作市主催のイベント(親子交流会や講演会等)での託児に参加し、他のボランティアグループとの交流を図りながら、子育てを頑張るパパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃんたちのサポートができればと活動しています。

私たちは、大原地区で託児を中心に活動するボランティアグループです。メンバーは40〜50歳代の子育て経験者で微力ながら地域のお役に立てればと頑張っています。

小学校の行事(参観日、PTA総会等)の時に児童を預かり、宿題の手伝い、ゲーム、紙芝居等で見守り、保護者の方々が安心して行事に参加できるように工夫しています。

代表 千原 京子

ボランティアグループ
「コラブラドール」

美作市の

ボランティニアグループ
紹介コーナー



シルバー人材センターだより

“東部連絡事務所開所”について（4月後半～）

（社）美作市シルバー人材センターでは、広域合併以来課題となっていた、東部地域拠点事務所設置について、この度、美作市の深いご理解とご協力により、東部連絡所として旧大原町宮本地内へ開所することとなりました。

岡山県下21拠点センターの中、3番目に長い東西の距離一約50km（英田の市境～東粟倉の県境）のエリアで業務を進める中、就労の受発注を始め現場見積り対応に多く支障をきたしていましたが、この東部連絡所を新設・稼動することにより、特に発注者の皆さんの連絡体制の不便が解消されるものと期待しています。

現在、部屋の修復工事もほぼ完了し、あと電話・備品等を整備し今月後半には事務を始めることとなります。

なお、事務所の連絡先等は下記のとおりです。



記

- 名称 (社)美作市シルバー人材センター東部連絡所
 住所 美作市宮本101-3 (旧讃甘保育園の一部)
 *センター事務所の玄関は南側になります。
 連絡先 TEL (0868) 78-0155
 FAX (0868) 78-0155

事務所の稼動について

- *毎週月曜日～金曜日（祝日を除く）
- *当分の間午前中（但し午後も電話連絡は可）



平成22年度 手話奉仕員養成事業 入門講座開催のお知らせについて

耳の聞こえない方や聞こえにくい方と話してみませんか？
 手話の基礎の基礎から学べる入門講座を開催します。楽しくゆっくり
 手話の基本を学んでいきます。この機会にぜひご参加ください！

- 日程** 6月2日～10月20日までの毎週水曜日の19:00～21:00で、
 全20回（※8月11日はお休みです）
- 場所** 美作市北山「世代交流多目的ホール」
- 対象** 手話に興味のある方
- 受講料** 2,000円（テキスト代含む）
- 申込方法** 電話、FAX、またはメールにてお申し込み下さい。（氏名・住所・電話番号）
 〒707-0014 美作市北山401「世代交流多目的ホール」内
 美作市社会福祉協議会 美作支所
 電話 (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969
 E-mail : mimasyakyo18@mimasaka-city.jp
- 申込締切** 5月21日（金）



※主催者側でボランティア
 行事用保険に加入します。
 ※日程、内容について若干
 変更する可能性があります。

